

## 高山村保健福祉センター 防災・減災 省エネルギー設備導入事業 技術提案書作成要領

提出書類は、次の項目について記載すること。

### 1. 基本事項について

#### ①技術提案書の無効

本プロポーザルは「高山村保健福祉センター 防災・減災 省エネルギー設備導入事業」についての提案を求めるものであり、本作成要領に記載された事項以外の技術提案書又はこの書面及び別添の書式に示された条件に適合しない技術提案書については、提案を無効とする。

#### ②技術提案書の様式について

別紙「プロポーザル提出様式集」に示すとおりとする。なお、文字サイズは、10ポイント以上とする。

### 2. 作成方法について

記載内容	内容に関する留意事項
1. 実施体制等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施体制、事業スケジュール、設備導入実績について、具体的な記入がされていること。</li> <li>・スケジュールについては、別途執行団体から提示されている公募要領に合わせた内容になっていること。</li> </ul>
2. 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時の温室効果ガス排出抑制に加え、災害時にもエネルギー供給等の機能発揮が可能であり、災害時の事業継続性の向上に寄与する再生可能エネルギー設備等の導入の意義が示されていること。また補助対象事業を基にした今後の発展が期待できる内容になっていること。</li> <li>・本事業ならびに「地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」の趣旨を理解した内容になっていること。</li> </ul>
3. 価格、コスト、メンテナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入設備のシステム価格、運用コスト、メンテナンス費等に妥当性、優位性があること</li> </ul>
4. 導入設備の平時における役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時において果たす多用途かつ副次的効果等への活用が見込める内容になっていること。</li> <li>・継続的かつ適切な保守管理・活用が見込める内容になっていること。</li> <li>また、CO<sub>2</sub> 削減効果が定量的に示されていること。</li> </ul>
5. 導入設備の災害時における役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時において施設等の果たす役割・機能が十分に果たせるようになっていること。</li> </ul>
6. エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出削減効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象設備の CO<sub>2</sub> 削減量(t-CO<sub>2</sub>/年)削減率(%)及びランニングコスト削減額が明記されていること。</li> <li>・設備導入によるエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 削減量及び削減率や費用対効果(1t-CO<sub>2</sub> あたりのコスト)、ランニングコスト削減額の高い取組みになっていること。</li> </ul>

7. 普及効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業がもたらす地域への貢献(他施設や他の自治体への水平展開や地域住民への副次的効果などの普及啓発を含む)が高い取組みになっていること。</li> </ul>
8. 防災・減災に関する事項	<p>&lt;災害時&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の迅速な支援対応を行うための体制が整っていること。 (村内に事業所を有する等)</li> </ul> <p>&lt;平時&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の活動実績に基づいた、村への災害ボランティアやクリーンアップキャンペーンなどの提案があること。</li> </ul>